

経済データで見る「最近の世界経済動向(2014年10月～2015年1月)」

*青字は悪化指数、%は前年比 2015.1.26.現在 日本機械輸出組合

	2014年11月	2014年12月	2015年1月	最近の経済動向
世界	-5日 G20、経済回復続くが雇用創出不足 -トバイ原油 4日 81.60 ^{ドル} 、28日 68.40 ^{ドル} 7日 OPEC 17年までに6%減産 -10月:半導体販売 9.6%増	-トバイ原油 2日 70.10 ^{ドル} 、17日 55.90 ^{ドル} 、24日 57.6 ^{ドル} -11月:半導体販売 9.1%増	-トバイ原油 5日 53.3 ^{ドル} 、20日 42.7 ^{ドル} 、23日 44.8 ^{ドル} -10-12月:パソコン出荷 2.4%減	・欧州経済の回復力弱い。米経済は消費・生産・投資堅調。中国経済は減速も7%台成長維持、その他のBRICS低成長。ベトナムは6%台、マレーシア、フィリピン、インドネシア、インドは5%台、シンガ2%台、タイ1%台成長。
日本	-株価:10日 16,780、14日 17,490、28日 17,459 -雇用:10月:失業率 3.5%、0.1ポ改善、 -所得:10月:現金給与総額 0.5%増、実質 2.8%減、勤労者世帯収入 1.2%増、実質 2.1%減 -消費:10月:消費支出 4.0%減、7か月一、小売販売額 1.4%増、車販売 6%減、住宅着工 12.3%減 -受注:10月:機械 1.4%減、工作機械 30.8%増、産業機械 0.7%減、10-12月:機械 9.1%増 -生産:10月:鉱工業 0.8%減、前月比 0.4%増、 -貿易:10月:輸出 9.6%増、輸入 2.7%増 -収益:4-9月:経常益:上場企業 10%増、リーマン前超、製造業 13%増、営業益:シャープ 14%減、三菱電 85%増、純益:三菱商 15%増、三井物 9%増、丸紅 17%増、伊藤忠 1%増、川重 39%増、IHI64%増、コマツ 1%減、コダ 2%減、日揮 2%増、千代田 20%減、日立ハイテク 4.2倍、ファナック 88%増、村田製 43%増、キエンス 33%増、最終損:住商 384億円、今3月期:上場企業 3%増 -投資:10月:機械受注民需 4.9%減、10-12月:機械受注民需 9.1%増	-財政・金融:28日:経済対策閣議決定 3.5兆円 -長期金利:24日 0.31 -株価:8日 17,935、16日 16,755、30日 17,450 -雇用:11月:失業率 3.5%横這 -所得:22日冬ボーナス 5.5%増、11月:現金給与総額 1.5%減、実質 4.3%減、勤労者世帯収入 1.1%減、実質 3.9%減 -消費:11月:消費支出 1.7%増、実質 1.2%減、8か月一、小売販売額 0.4%増、5ヶ月連続プラス、車販売 9%減、住宅着工 14.3%減 -受注:11月:工作機械 36.6%増(海外 49.6%増)、産業機械 3.4%減 -生産:11月:鉱工業前月比 0.6%減、自動車 12.2%減 5か月一 -貿易:8日 1\$:121円台、11月:輸出 4.9%増、輸入 1.7%減 -投資:11月:機械受注民需前月比 1.3%増	-財政・金融:10日:政府補正予算決定 3.1兆円、14日新年度一般会計予算 96.3兆円過去最大 -長期金利:5日 0.32、19日 0.2、22日 0.31 -株価:5日 17,408、14日 16,795、23日 17,511 -消費:12月:車販売 2.1%増 6カ月ぶり+、2014年:車販売 3.5%増 -受注:12月:工作機械 33.9%増、2014年:車販売 2.1%増、工作機械 33.8%増、 -貿易:16日 1\$:116円台	(前々月)・GDP7-9月は1.9%減と二期連続マイナス。失業率 3.5%と 0.1ポ改善。所得はプラスも実質はマイナス、車販売減少幅拡大、住宅は大幅な落込で消費は7カ月連続でマイナス。輸出は3カ月連続プラス。機械受注2カ月連続マイナス、投資はプラス基調、生産は増加の兆し。景気は消費はマイナスが、生産、投資に回復の兆し。経常益4-9月期は10%増で自動車、機械好調、電機回復。株価は17千円台回復も原油安、ロシア通貨危機で一時下落。景気回復持続、財政赤字の縮小が課題。大幅貿易収支赤字が懸念材料 (前・当月)・GDP7-9月は1.9%減と二期連続マイナス。失業率 3.5%横這。所得は名実ともマイナス、車販売はプラスへ、住宅は大幅な落込続く。消費は8カ月連続実質マイナス。輸出は3カ月連続プラス。機械受注2カ月マイナス、設備投資はプラスへ、生産は縮小傾向。景気は消費のマイナスが続き、投資はプラスへ、生産は縮小で弱含み。経常益4-9月期は10%増で自動車、機械好調、電機回復。株価は原油安、ロシア通貨危機で一時下落も17千円台維持。景気回復持続、財政赤字の縮小が課題。大幅貿易収支赤字が懸念材料
アジア・大洋州	-株価:上海 7日 2,418、28日 2,682 -中国:21日 貸出基準金利 0.4%下げて 5.6%、預金基準金利 0.25%下げて 2.75%へ 10月:輸出 11.6%増、輸入 4.6%増、製造業景況感 50.8 3ポ低下、工業生産 7.7%増、小売総額 11.5%、新車販売 2.8%増 198万台、1-10月:固定資本投資 15.9%増、対中投資 1.2%減、不動産販売 7.9%減、7-9月:純益:レノボ 19%増 -韓国:10月:輸出 2.5%増 -台湾:10月:輸出 0.7%増、海外受注 13.4%増、鉱工業生産 9%増、7-9月:純利:ASUS18%増、 -東南アジア 6カ国:10月:車販売 5%減 27.3万台 -フィリピン:10月:車販売 32.6%増 -インドネシア:18日 0.25%引上げ 7.75%、10月:車販売 6%減、消費者物価 4.8%高 -ベトナム:10月:車販売 45.3%増 -タイ:5日:政策金利 2%据置、10月:車販売 20.4%減、 -マレーシア:10月:車販売 1.6%減 -シンガポール:10月:69.1%増 -インド:10月:車販売 6.7%減 営業日 1日少	-株価:上海 1日 2,680、31日 3,234 -中国:12日 工作会議、高速成長→7月前後中高速へ、21日 貸出金利 0.4%下げ年 5.6%へ、11月:小売総額 11.7%増、輸出 4.7%増、輸入 6.7%減、新車販売 2.3%増、工業生産 7.2%増、乗用車生産 4.5%減、製造業景況感 50.3 0.5ポ低下、1-11月:固定資産投資 15.8%増、不動産販売 7.8%減、 -韓国:11日:政策金利 2%に据置、11月:輸出 2.1%減、輸入 4.0%減、 -台湾:11月:鉱工業生産 6.8%増、輸出 3.7%増、 -フィリピン:11月:車販売 34.6%増 -インドネシア:11月:消費者物価 6.2%高 1.4ポ上昇、車販売 18.4%減、 -ベトナム:11月:車販売 57.2%増 -タイ:10月:車生産 14%減、11月:車販売 21.8%減 -マレーシア:10月:車販売 5.9%増 -シンガポール:11月:79.7%増 -インド:11月:車販売 6.1%増	-株価:上海 7日 3,373、19日 3,116、23日 3,351 -中国:23日 公開オペ資金供給、10-12月:GDP 7.3%、12月:輸出 9.7%増、輸入 2.4%減、新車販売 12.9%増、製造業景況感 50.1、0.2ポ下、14年:GDP 7.7%、投資 15.7%、小売 12%増 -韓国:12月:輸出 7.1%増、10-12月:GDP 0.4%営業益:サムスン 37%減、 -台湾:12月:鉱工業生産 7.3%輸出 2.8%減、海外受 4.5%増 10-12月:純益 HTC 49%増 -インドネシア:12月:消費者物価 8.4%高、車販売 19.3%減、 -インド:15日:政策金利 0.25%引下げ 7.75%へ、12月:車販売 12%増 -インド:12月:車販売 11.7%増	(前々月)・中国は7-9月GDP7.3%とほぼ横這、設備投資高水準も不動産投資落込、車販売伸び率低下も消費は二桁維持、輸出やや鈍化、工業生産 7%台減速、企業業績車・IT好調、株価回復傾向。韓国、輸出マイナスへ、企業業績悪化で経済対策。台湾、輸出鈍化・生産回復、企業業績好調。その他の直近のGDP、ベトナム 6%台、マレーシア、フィリピン、インドネシア 5%台成長。シンガ 2%台、タイ 1%台成長。インドは物価高騰も車販売回復傾向、消費、投資増で 5%台成長 (前・今月)・中国は10-12月GDP7.3%と横這、設備投資高水準も不動産投資落込、車販売二桁増へ、消費は二桁維持。輸出回復、工業生産 7%台減速、企業業績は車・IT好調。株価大幅回復。韓国、輸出再びプラスへ、企業業績悪化で経済対策。台湾、輸出鈍化・生産好調、企業業績好調。その他の直近のGDP、ベトナム6%台、マレーシア、フィリピン、インドネシア5%台成長。シンガ2%台、タイ1%台成長。インドは物価高騰も車販売回復傾向、消費、投資増で 5%台成長

北米	<p>-GDP:7-9 月上方修正 前期比年率 5.0%増、設備投資 8.9%増</p> <p>-景気:10 月:製造業景況感 59.2.4 ポ上昇</p> <p>-株価:3日 17,366、27 日 17,871、28 日 17,828</p> <p>-雇用:10 月:失業率 5.8%、0.1 ポ改善、</p> <p>-所得:10 月:個人所得前月比 0.2%増</p> <p>-消費:10 月:個人消費 前月比 0.2%増、小売売上 4.1%増、前月比 0.3%増、新車販売 6.1%増 128 万台、新築販売 1.8%増、住宅着工 7.8%増</p> <p>-受注:10 月:耐久財受注前月比 0.4%増</p> <p>-生産:10 月:鉱工業 4.0%増、前月比 0.1%増</p> <p>-貿易:10 月:輸出:1.8%増、輸入 3.3%増、</p> <p>-収益:8-10 月:純益:シスコ 8%減、HP6%減、</p> <p>-投資:10 月:設備稼働率 79.3%</p>	<p>-財政・金融:FRB 利上げ来年 4 月以降</p> <p>-景気:17 日 FRB、消費緩やかに回復、投資改善傾向、11 月:製造業景況感 58.7.0.3 ポ上昇</p> <p>-株価:5 日 17,958、16 日 17,068、26 日 18,053</p> <p>-雇用:11 月:失業率 5.8%前月比横這、32 万人増</p> <p>-所得:11 月:個人所得前月比 0.4%増</p> <p>-消費:11 月:個人消費 前月比 0.6%増 10 か月+、小売売上 5%増、前月比 0.7%増、新車販売 4.6%増、新築販売前月比 1.6%減、住宅着工同 1.6%減</p> <p>-受注:11 月:耐久財受注前月比 0.7%減</p> <p>-生産:11 月:鉱工業前月比 1.3%増、</p> <p>-貿易:11 月:輸出 0.02%減、輸入 1.8%増、</p> <p>-収益:9-11 月:最終損:ブラックベリー 177 億円</p> <p>-投資:11 月:設備稼働率 80.0%</p>	<p>-景気:15 日 FRB、経済拡大</p> <p>-株価:8 日 17,907、15 日 17,320、23 日 17,672</p> <p>-雇用:12 月:失業率 5.6%、0.2 ポ改善 25.2 万人増</p> <p>-消費:12 月:小売売上前月比 0.9%減、新車販売 10.8%増、住宅着工 5.3%増、前月 4.4%増、中古販売 3.5%増前月 2.4%増、</p> <p>-生産:12 月:鉱工業 4.9%増、前月比 0.1%減、</p> <p>-収益:10-12 月:純益:主要 500 社 4%増、インテル 39%増 36.6 億ドル、IBM 11%減 6400 億円 GE 61%増 51 億ドル</p> <p>-投資:12 月:稼働率 79.7%</p>	<p>(前々月)・GDPは 7-9 月前期比 3.9%増。失業率 5.8%で改善傾向。所得改善等で住宅高水準も鈍化、車販売も回復傾向、個人消費は堅調。輸出は回復傾向、生産・投資堅調。景気は消費、輸出、生産、投資とも堅調。企業収益 7-9 月 10%増と回復、システム・電子部品等好調、他方、一部車、IT関連減速。株価最高値から石油・ロシアで下落傾向。成長持続、雇用拡大が課題。金融緩和引締めが懸念材料。</p> <p>(前・今月)・GDPは 7-9 月前期比 5.0%増。失業率 5.6%で改善。所得改善等で住宅投資堅調、車販売も二桁増回復、個人消費は堅調。輸出は鈍化、生産・投資堅調。景気は消費、輸出、生産、投資とも堅調。企業収益 10-12 月 4%増と拡大維持、システム・電子部品等好調、他方、一部車、IT関連減速。株価は石油・ロシア等でやや低下も 17 千円後半維持。成長持続、雇用拡大が課題。金融緩和引締めが懸念材料。</p>
欧州	<p>-GDP:7-9 月:0.8%増、前期比 0.2%増、投資 0.2%減、消費 0.5%、輸出 0.8%</p> <p>-景気:10 月:景況感 100.7.0.8 ポ改善</p> <p>-財政・金融:8 日ギリシャ財政問題再燃EU 支援プログラム、27 日 EU、今後 3 年間で 46.3 兆円支援</p> <p>-株価:4 日 6,453、21 日 6,750、28 日 6,722</p> <p>-雇用:ロールスロイス今後 1.5 年で 2,600 人削減、10 月:失業率ユーロ 11.5%横這、独 5.0%、仏 10.2%、伊 13.3%、スペイン 24.0%、蘭 6.5%横這、ポーラ 8.3%</p> <p>-消費:10 月:小売売上高:ユーロ 1.6%増、独 2.1%増、仏 0.6%増、英 4.4%増、スペイン 0.8%増、蘭 1.6%増、ポーラ 0.6%増、新車登録:欧州 6.0%増、独 3.7%増、仏 3.8%減、英 14.2%増、伊 9.2%増、スペイン 26.1%増、蘭 2.5%減、ポーラ 8.8%増、</p> <p>-生産:10 月:鉱工業:ユーロ 0.8%増、独 1.3%増、仏 1.1%減、英 0.6%増、伊 3.0%減、スペイン 1.4%増、蘭 1.3%減、ポーラ 1.7%増</p> <p>-貿易:10 月:ユーロ輸出 4%増、輸入 0%増</p> <p>-投資:VW15~19 年に 12.5 兆円投資</p>	<p>-財政・金融:5 日 ECB 過去最低政策金利 0.05%据置、12 日域内銀行 19 兆円低利融資</p> <p>-株価:5 日 6,742、15 日 6,182、29 日 6,653</p> <p>-雇用:11 月:失業率ユーロ 11.5%横這、独 5.0%横這、仏 10.3%、伊 13.4%、スペイン 23.9%、蘭 6.5%横這、ポーラ 8.2%</p> <p>-消費:11 月:小売売上高:ユーロ 1.5%増、独 2.3%増、仏 0.7%増、英 6.8%増、スペイン 2.1%増、ポーラ 1.9%増、新車登録:欧州 1.1%増、独 1.8%減、仏 2.7%減、英 8.0%増、伊 5.0%増、スペイン 17.4%増、蘭 19.5%減、ポーラ 1.0%増、</p> <p>-生産:11 月:鉱工業:ユーロ 0.4%減、独 0.5%減、仏 2.9%減、英 0.9%増、伊 1.8%減、スペイン 0.4%増、蘭 3.5%減、ポーラ 0.3%増</p> <p>-貿易:11 月:ユーロ輸出 1%増、輸入 2%減</p>	<p>-財政・金融:17 日ギリシャ大手銀 2 行支援要請</p> <p>22 日 ECB 量的金融緩和導入①3 月~毎月 8 兆円買取、ギリシャ国債、資産担保債権</p> <p>-景気:6 日ユーロ安、ギリシャ政局不安</p> <p>-株価:6 日 6,366、22 日 6,796</p> <p>-消費:12 月:新車登録:欧州 5%増、独 6.7%増、仏 6.8%減、英 8.7%増、伊 2.4%増、スペイン 21.4%増、蘭 6.4%減、ポーラ 10.3%増、</p>	<p>(前々月)・GDP7-9 月ユーロ 0.8%増、6 四半期微増。失業率は高水準横這。自動車販売は回復傾向維持、消費は英仏独を中心にプラスも微増、輸出回復傾向、投資は停滞、生産は仏、伊、蘭が減少し微増へ。景気は消費、生産が弱く伸び悩み。ECBは金融政策実施。企業業績は自動車、システムとも総じて好調。株価 67 百台回復後急落。高水準の失業率の低下、景気回復が課題。ウクライナ問題、景気下振れが懸念材料</p> <p>(前・今月)・GDP 7-9 月ユーロ 0.8%増、6 四半期微増。失業率は高水準横這。自動車販売は回復傾向維持、消費は英独仏を中心にプラスも微増、輸出回復傾向、投資は停滞、生産は仏、伊、独、蘭が減少し微減へ。景気は消費、投資、生産が弱く伸び悩み。ECBは 3 月より量的金融緩和決定。企業業績は自動車、システムとも総じて好調。株価下落後 67 百台回復。高水準の失業率の低下、景気回復が課題。ウクライナ問題、ギリシャ政局、景気下振れが懸念材料</p>
中東ア	<p>-トルコ:10 月:新車販売 14.7%増 6.9 万台、消費者物価 8.96%増、</p> <p>7-9 月:GDP 1.7%増、輸出 8%増、消費支出 0.2%増</p> <p>-南ア:10 月:新車販売 4.9%増、5.9 万台</p> <p>-ケニア:7-9 月:GDP 5.5%</p>	<p>-トルコ:11 月:新車販売 1.0%増 8.4 万台</p> <p>-南ア:11 月:新車販売 0.9%増、5.1 万台</p>	<p>-トルコ:12 月:新車販売 13.5%増 15.4 万台</p> <p>-南ア:12 月:新車販売 10.7%増、5.1 万台</p>	<p>・シリア、イラク、リビア、南スーダン等で政情不安定。イラン、エジプト、アルジェリア安定化傾向。サウジアラビア、UAE、クウェート、オマーンは安定成長。トルコ 1%台成長。南ア、物価高、金利上げで 1%台成長。中東・アフリカ政治情勢の安定化、エボラ熱拡大阻止が課題</p>
中南米	<p>-ブラジル:10 月:新車販売 7.1%減、30.7 万台</p> <p>-メキシコ:10 月:新車販売 14.3%増 10.1 万台</p> <p>-チリ:10 月:新車販売 18.9%減 2.5 万台</p>	<p>-ブラジル:3 日政策金利 0.5%引上 11.75%へ、11 月:新車販売 2.7%減、消費者物価 6.5%以上</p> <p>-メキシコ:11 月:新車販売 11.2%増 11.2 万台</p>	<p>-ブラジル:21 日政策金利 0.75%引上 12.25%へ、12 月:新車販売 4.6%増、37 万台、</p> <p>-メキシコ:12 月:新車販売 11.7%増 13.3 万台</p>	<p>・ブラジル経済は米金融緩和縮小の影響、物価上昇による金融引締め、消費、生産低迷でマイナス成長。メキシコ経済は信用収縮も車販売急回復、輸出増等で 2%台成長回復。経済回復が課題。</p>
露東欧	<p>-ロシア:1 日 1.5%利上げ年 9.5%へ資本流出阻止へ、10 月:新車販売 9.9%減、21.1 万台、10 ヶ月連続一、</p>	<p>-ロシア:12 日 1%、16 日 6.5%利上げ年 17.0%へ、11 月:新車販売 1.1%減、22.9 万台、11 ヶ月連続一、</p>	<p>-ロシア:12 月:新車販売 2.4%増、27.0 万台、1 年ぶりプラス</p>	<p>・ロシアは対口制裁、輸出減少、消費、投資、生産の低迷、通貨防衛の金利引上で GDP1%以下の低成長。対口経済制裁の影響懸念、経済回復が課題。</p>